



災害発生までの行動を整理して、逃げ遅れゼロへ！ 県内初！「土砂災害マイ・タイムライン作成講座」を実施します(8/29)

防災・減災日本一を目指す龍ケ崎市では、土砂災害警戒区域に居住する住民や事業者を対象に、土砂災害の発生が予想される時刻に向かって自分自身の防災行動を考え、時系列にまとめる「土砂災害マイ・タイムライン作成講座」を令和2年8月29日(土)に大昭ホール龍ケ崎(龍ケ崎市文化会館)で開催します。

土砂災害は、一瞬のうちに尊い命を奪ってしまう恐ろしい災害です。市内ではこれまで、平成25年度と令和元年度にかけ崩れが発生するなど近年の異常気象を鑑みると極めて油断できない状況となっています。

当日は、近年頻発する豪雨災害や茨城県土砂災害警戒情報システム、市の避難勧告等の発令基準等の講義を行った後、参加者にワークショップ形式で土砂災害マイ・タイムラインを作成してもらい、災害が発生するまでの自身の行動計画を考えてもらいます。

なお、土砂災害マイ・タイムラインを作成する講座は県内初の取り組みであり、実際に作成することで住民一人ひとりが土砂災害発生前に確実に自分の身を自分で守る行動を取れるようになると期待できます。

【土砂災害マイ・タイムラインとは…】

土砂災害発生の恐れがある時に自分自身がとるべき標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめた行動計画表です。自分の家族構成や生活環境に合った避難に必要な情報・判断・行動を把握し、作成することで、災害時の自分自身の行動チェックリストや判断の支援ツールとして役立ちます。

■日 時	令和2年8月29日(土) 午前10時から正午まで ※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止の場合あり
■場 所	大昭ホール龍ケ崎(龍ケ崎市文化会館) 小ホール (所在地:龍ケ崎市馴馬町 2612番地)
■内 容 (予定)	1 講義 (1)近年目立つ豪雨災害について 講師:龍ケ崎市気象防災アドバイザー 酒井 重典氏(気象予報士) (2)龍ケ崎市の土砂災害対応 講師:茨城県土木部河川課職員、龍ケ崎市危機管理監 2 ワークショップ (1)土砂災害マイ・タイムラインとは (2)自分の逃げ方「土砂災害マイ・タイムライン」を作ってみよう！！ 3 意見交換会 「住民の確実な避難行動」について
■参加者	土砂災害警戒区域対象地区内住民・事業者 約50名 (参加住民は地域の防災リーダーである自主防災組織の代表者)
■見学者	水戸地方气象台、茨城県防災・危機管理課、竜ヶ崎工事事務所の職員
■資 料	土砂災害マイ・タイムライン作成講座概要資料
担当課	龍ケ崎市役所 危機管理課 防災対策グループ 担当者:鎌倉・矢代(かまくら・やしろ) 連絡先:0297-64-1111(内線351)